

## 2025年12月

汚れなどひとつもあらず野分晴  
アサギマダラの愛一筋や藤袴  
夏帽子あるになぜない秋帽子  
新走り檜の枡に山盛りに  
灯火親しは裸電球の頃の季語  
この空も多数決かや翳雲  
きりんの首はどこまで伸びる天高し  
雨にも種類秋はやさしい小糠雨  
手編みの手袋片つぽだけで終はる恋  
蛇口ひねれば秋には秋の水が出て